

チェスターがお勧めする現地調査機器

■ 距離測定機器

現地調査において、距離を測るために使います。レーザーポイントを壁にあてるだけで1人で簡単に距離が測定可能です。100m程度であれば瞬時に測定できますが、100mを超えると対象にレーザーポイントをあてるのが難しく手持ちではなかなかむつかしく三脚等が必要となります。

数千円で類似商品が多くありますが、安価なもので手持ちで数十メートル以上の距離の測定は困難です。最低限、これくらいのもを購入しておくことをお勧め致します。

● 【お勧め】ライカ レーザー距離計 ライカディスト D510 DISTO-D510



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00DH7HADS/>

59,800 円 (2016.5.2 時点価格)

● 【安価版】ライカ レーザー距離計 ライカディスト D210 DISTO-D210

上記のものが少し高くて手が届かないという方はこちらもお勧め致します。

50m以下等、距離の短い場合には問題なく使用が可能です。50m以上の長距離を測定する場合はなかなか標準が定まらず実用的ではありません。

<http://www.amazon.co.jp/dp/B00834SQ24/>

17,062 円 (2016.5.2 時点価格)

■ サンコー 小型デジタル騒音計 RAMA11008

現地調査時に、騒音を測定するために使用します。

電車通過時や上空に飛行機が飛んでいる場合等に、この測定機器を使用して測定します。

そこまで精緻に測定する必要はないため、こちらの機器で十分です。



<http://www.amazon.co.jp/dp/B007IDREAQ/>

2,030 円 (2016.5.2 時点価格)

■ Nikon デジタルカメラ S33 防水 1317 万画素 S33 ホワイト S33WH

現地調査で付近の様子を撮影するために使用します。雨の日を想定し防水仕様のこちらの商品をお勧めします。

画質としては、この 1317 万画素で十分です。



<http://www.amazon.co.jp/dp/B00TEY2MG8/>

10,540 円 (2016.5.2 時点価格)

■ ハンドレベル 小型棒状：【測量機器】：211-0018

高低差を図るために測定します。

こちらのハンドレベルで覗いて平行な位置を確認することで、このハンドレベルを持っている位置からどのくらいの高低差があるかということを確認することが可能です。



<http://www.amazon.co.jp/dp/B001G6I4NC/>

4,358 円 (2016.5.2 時点価格)